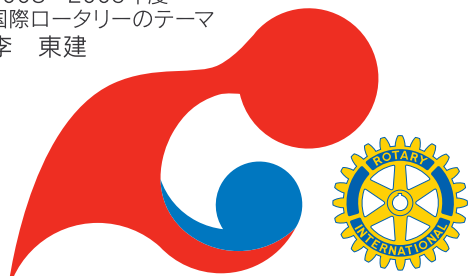


2008～2009年度  
国際ロータリーのテーマ  
李 東建



**Make Dreams Real**  
**夢をかたちに**

会長／齋藤清藏 幹事／遠藤光一

RI第2510地区

# 留萌ロータリークラブ 会報

2008▶2009 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

## 出席と参加、親睦と奉仕の 意識を高め地域に奉仕

### プログラム

- 本日  
「職業奉仕月間」にちなんで  
職業奉仕委員会
- 次週予定  
「米山月間」にちなんで  
国際奉仕委員会

会員誕生日	結婚記念日
10月19日 渡部 英次	10月16日 澤田 茂
10月20日 関野 政人	10月18日 渡邊 裕久

No. 2346

第14回 10月15日



前例会

会員総数	45名
出免会員	0名
出免出席	0名
出席会員	0名
出席率	100%

前々会

第11回 9月17日

出席会員	32名
メイクアップ	3名
修正出席率	76.19%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

### 📝 会長報告 .....

- 10月6日第4回定例理事会を開催し、次の事を協議承認いたしました。
  - ①2009～2010年度理事役員選考委員会の指名。川上会員、清水会員、河部会員、中川会員、関野会員とし、委員長は川上会員とする。
  - ②11月のプログラムを承認。
  - ③神居岩公園「21世紀桜の丘」事業の植樹お礼と育樹祭の案内を受領。本年度育樹祭は10月19日午前10時から。クラブは不参加。
- 留萌市手をつなぐ育成会より9月21日第19回収穫祭パーティーの支援・祝儀に対するの礼状をいただきました。

### 📁 幹事報告 .....

- 1) ガバナー月信10月号が届いておりますので本日配付いたします。
- 2) 国際ロータリー第2510地区2009～2010年度ガバナーエレクト事務所開設のお知らせを頂きました。
- 3) 妹背牛RCより10月例会の案内を受領。

#### 会報受領先

- ・芦別RC No.2494号～No.2497号
- ・砂川RC No.1885号～No.1888号
- ・羽幌RC No.1418号～No.1421号
- ・妹背牛RC No.2006号～No.2009号

 3分間情報.....

会員研修委員会 平井委員

「ロータリー柳壇」を拾い読む

(ロータリーの友より抜粋)

- 例会場 近い人ほど よく遅れ
- 不景気も ホッと息つく 例会場
- 不景気も せめて心は ロータリアン
- 会長の 謝り上手も 役のうち
- 失言の ニコニコ多き 名会長
- 例会場 出ると会長 別の顔
- 元会長 タスキを掛けて 若返り
  
- 乾杯後 スピーチ誰も 聞いてない
- 例会中 突然鳴り出す ミュージック
- ロータリー 単身赴任の いこいの場
- 受付に 頭取がいる ロータリー
- ロータリアン 初対面だと 思えない
- ロータリー バツヂ付けて行く店 外す店
  
- 奉仕とは 出席すれば わかるもの
- 人を見る 目をも養う ロータリー
- ロータリー 奉仕をすれば 若くなる
- 楽しさを どこにおこうか ロータリー
- ロータリー さぼる心に 鞭入れる
- 我はまだ 四つのテストの受験生
  
- 雑誌月間 卓話頼まれ 読み返す
- Eメール 見てくれたかと 電話する
- 増強と 退会プラマイ ゼロになる
- 秋深し 炉辺会議は 割り勘で
- ガバナーは 地区大会で 仕上げする
- 食事して 座っていれば メーキャップ
  
- メーキャップ 黙って食べて さようなら
- メーキャップ ランチの味より 人の味
- 政治家に 四つのテスト 聞かせたい

 ニコニコBOX.....

- 本日の夜間例会ご苦労様です 麻雀大会1位  
になりました 齋藤会長
- 一生懸命努めた結果、結婚25周年を迎える事  
が出来ました 皆様のお陰と感謝申し上げま  
す 鶴屋さんからお祝い300円頂きました  
森(俊)会員
- 無事銀婚式を迎える事が出来ました  
大嶋会員
- お陰様で無事退院する事が出来ました  
渡邊会員
- 先月真珠婚式を迎えました 平間会員
- 麻雀大会優勝しました 武井会員
- 麻雀大会準優勝しました 中川会員
- 本日の夜間例会多数参加ありがとうございます  
河部会員

前 回	322,000円
今 回	52,000円
累 計	374,000円



プログラム.....

● 慶祝夜間例会 ●

結婚25周年☆銀婚式  
森(俊)会員/大嶋会員



交通安全旗の波運動に参加

社会奉仕委員会  
2008年9月30日



＝職業奉仕委員会だより＝ 職業奉仕委員会

## 「第11回生活者の企業観に関するアンケート」結果について

このアンケート調査は(財)経済広報センターが1997年以来、社会が企業をどのように見ているかを調査するため、毎年いわば定点観測をしているものであり、2008年1月第11回目のアンケート調査を実施しました。

調査対象：3012人 有効回答：2055人

### Q 1 企業に対する認識

- ①「商品・サービスの高い質を維持している」ことが「非常に重要」 65%
- ②「企業倫理が確立され、不祥事が起きてない」 57%
- ③「不測の事態が発生した際に、的確な情報発信をしている」 53%

### Q 2 企業に対する信頼度

- ①「信頼できる(十分/ある程度)」 (昨年より8Pアップ) 26%
- ②「信頼できない(あまり/信頼できない)」 34% (職業別では「専業主婦・夫」から見た信頼度が最も厳しい)

### Q 3 企業に対する信頼度の変化

- ①「高くなった」 4%
- ②「特に変化していない」 50%
- ③「低くなった」 (昨年より32Pアップ) 46%

### Q 4 企業が信頼を勝ち得るための重要事項

- ①「商品・サービスの高い質を維持」 58%
- ②「企業倫理を確立し、不祥事を起こさない」 58%
- ③「省資源・省エネのほか地球規模を含めた環境問題に取り組む」 46%

### Q 5 企業が重視すべき関係者

- ①「最終消費者(エンドユーザー)」 75%
- ②「従業員」 74%
- ③「生活者(一般国民)」 50%

### Q 6 商品やサービスを購入する際に重視する内容

- ①「商品・サービスの質を優先して購入を決める」 (昨年より4Pダウン) 74%

### Q 7 購入した商品やサービスに問題があると感じた時に取る行動

- ①「企業のお客さま相談室(電話・HP)に連絡する」 81%
- ②「購入した店舗に連絡、直接店舗に行く」 70%
- ③「インターネットで製品やサービスの評判を調査」 39%

### Q 8 企業のお客さま窓口への連絡経験

- ①「窓口スムーズにつながらない」 44%
- ②「窓口スムーズにつながる」 25%

\*ただし連絡が取れた段階で+要素が-要素を上回る

### Q 9 企業が行なう不祥事記者会見

- ①「不祥事発生(発覚)した時点から、企業自身の問題として責任ある行動がとれているか」 60%
- ②「不祥事を隠蔽せず、きちんと説明出来ているか」 60%

### Q 10 企業不祥事に関するマスコミ報道

- ①「一過性の報道ではなく、長期的にじっくりと検証し報道してほしい」 63%
- ②「一方的な意見のみではなく、公平な立場で客観的に情報提供してほしい」 58%
- ③「不祥事を誘発した背景、経済環境などについても分析/解析してほしい」 50%

### Q 11 企業不祥事の原因

- ①「経営者の姿勢(倫理観)や経営方針に問題がある」 (昨年より5Pアップ) 69%
- ②「企業の一部に古い制度や習慣が残っていて、社会全体の変化に追いついていない」 (昨年より9Pアップ) 56%
- ③「外国を含め経済競争が激しくなり、企業や従業員に余裕がなくなっている」 (昨年より5Pダウン) 47%
- ④「消費者や社会の安全意識が高まってきた」 (昨年より11Pダウン) 37%
- ⑤「従業員の倫理意識が向上し、通報など活発になってきた」 (昨年より11Pアップ) 33%

### Q 12 企業不祥事の防止策

- ①「経営者が自ら先頭に立って倫理観の醸成法令遵守を徹底する」 (昨年より6Pアップ) 68%
- ②「商習慣や安全基準など古い制度を見直す」 (昨年より8Pアップ) 39%
- ③「経営者や従業員の倫理観や考え方を考えるように社内教育を徹底する」 (昨年より7Pアップ) 37%

\*生活者(消費者・お客様・地域の皆様など)の企業観は2007年に世間を大きく騒がせた多くの企業不祥事があり、信頼度の下げ幅は最大となりましたが、一方では、「企業を信頼できる」と回答した生活者の信頼度は「特に変化がない」との回答が目立ち、今後の企業のあり方を探る上で注目される。また、企業倫理の確立方策のためには、経営者の姿勢や行動が最も重要であると指摘されており、生活者の目が企業の経営トップに注がれていることを示している。これは決して人ごとではなく、注目すべき重要な点として意識する必要(高い職業倫理に繋がる)があります。